

平成 31 年 4 月 定例教育委員会々議録

1 日 時 平成 31 年 4 月 24 日 (水) 午後 1 時 30 分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室 301

3 出席委員の氏名

教育長	遠藤 浩	教育長職務代理者	黒川 優子
委員	山崎 克弥	委員	中野 信男
委員	秦 久美子	委員	齋藤 純郎

4 説明のため出席した職員

教育次長	宮路 一規	主 幹	二平 芳信
学校教育課長	太田 和行	子育て支援課長	白井 健次
社会教育課長	石田 進一	統括指導主事	関 矢 洋

5 本委員会書記

学校教育課 横田 雄司 他2名

6 傍聴人

1名

7 会議に付議した事件

諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

(2) 教育長報告

専決処分の報告について

報告第 4 号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第 3 号 新規共催・後援申請について

議 案

議案第 13 号 学校薬剤師の委嘱について

議案第 14 号 燕市食物アレルギー対応委員会委員の委嘱について

議案第 15 号 燕市いじめ防止対策等専門委員会委員の委嘱について

議案第 16 号 燕市立小学校及び中学校における非常かけつけ人の委嘱について

議案第 17 号 燕市社会教育委員の委嘱について

議案第 18 号 燕市図書館協議会委員の委嘱について

議案第 19 号 燕市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

議案第 20 号 燕市立幼稚園、こども園、小学校及び中学校における学校評議員の委嘱について

議案第 21 号 燕市子ども・子育て会議委員の委嘱について

議案第 22 号 燕市 Good Job つばめ推進事業実行委員会設置要綱の制定について

議案第 23 号 燕市 Good Job つばめ推進事業実行委員の委嘱について

その他

(1) 「羽ばたけつばくろ応援事業 審査員」の選任について

(2) 「燕市姉妹都市子ども交流事業 選考委員」の選任について

(3) その他

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1. 開 会 宣 言 午後1時30分～

2. 会議録署名委員の指名 山 崎 克 弥 委 員

3. 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定について

〈各課長が報告〉

○委員（斎藤 純郎）

5月11日に2回目の「分水小学校区における新たな保育園の整備・運営事業者説明会」が行われるとのことだが、1回目の意見を踏まえた今後の対応について聞かせてもらいたい。

○子育て支援課長（白井 健次）

保護者に今後の運営方針をご理解いただくことが一番重要であると考えている。その中でも、現在の地藏堂保育園、笈ヶ島保育園、立正保育園の3園からの引継ぎ保育がどのように行われるのかという点が一番関心が高いと思われるので、事業者からもその点を重点的に説明してもらおう予定である。

○委員（斎藤 純郎）

順調に移行できるように準備をしていただきたい。

(2) 教育長報告

〈遠藤教育長が以下のとおり報告〉

1 はじめに

○ 本年度は、計画期間を平成28(2016)年度から令和4(2022)年度までとする「第2次燕市学校教育基本計画」の中間評価を行うことになる。基本計画の教育理念である「市民と一体となった教育を展開することにより、自分のもてる力を活かそうとする意欲や郷土を愛する心を培い、人間性豊かで生きる力がみなぎる子どもを育む」ことがどの程度達成できているのかを評価していきたい。

○ 子どもたちの未来を考えると、言葉でまとめることのできないほど、多くの課題があるように感じているが、すべてのことの基礎として「安心・安全」を意識していきたい。

○ 子どもたちに寄り添い、指導していく教職員について言えば、働き方改革が大きな課題であり、国や県の動向を注視しながら、実効性のあるワークライフバランスを進めていきたい。

2 平成 31 年度市内の園及び学校の状況(4/1 現在)

○28 園、20 学校で、園児及び児童生徒数は 8,403 人となった。この 8,403 人の子どもたちが「安心・安全」を基礎として、健やかに成長できるよう促し、見守って行きたい。

3 平成 31 年度教育委員会の主な推進事業

(1) 学校教育課

- 来年度から小学校においてプログラミング教育が必修化となることを踏まえ、「つばくろロボットプロジェクト」の一環として、「つばくろロボキッズ教室」を開催する。
- 国や県の部活動ガイドラインを参考に策定した「燕市小中学校 いきいき 課外活動の在り方に係る方針」に沿い、中学校の課外活動を補完する「つばくろいきいきスポーツクラブ」を創設する。

(2) 社会教育課

- 小学校体育授業でのヘキサスロンによる児童の体力向上に取り組む。
- パラアスリートによる体験型授業を開催することにより、障がい者に対する一層の理解と共生する意識の醸成を図る。

(3) 子育て支援課

- 分水小学校区における新たな保育園整備事業を推進する。
- 大曲八王子保育園、よしだ保育園における乳児室の新設等による未満児の受入枠を拡充する。
- ファミリー・サポート・センター運営事業、病児・病後児保育運営事業による仕事と子育ての両立を支援する。

(4) 全体として

- 子どもの貧困対策に係る検討を進める。
- 学校の教職員の働き方改革をさらに推進する。(時間外勤務 1 箇月 45 時間以内)

4 安心・安全の提供

- 交通安全に向けた取組は継続していくとともに、折に触れ注意喚起を行う。今年も、燕警察署及び燕市交通安全協会交通指導隊の方々による交通安全教室を全小中学校と園で実施する。さらに、教職員の交通加害事故の防止にも努めたい。
- いじめの未然防止に係る取組と確実な認知、適切な対応が、各学校において校長のリーダーシップの下で組織的に進められるよう指導していく。相手の気持ちを感じとること、自分の気持ちを伝えることは、未就学段階から教えるように園に働きかけていきたい。

5 4月行事予定より

- (1) 4月1日(月)には、教育委員会事務局職員と市立小中学校の教職員へ辞令交付するとともに、子ども達のために力を発揮してほしいと激励した。
- (2) 12日(金)の園長・副園長会や校長会では、新年度の主要施策について説明するとともに、教職員の非違行為の撲滅や働き方改革、子どもとその保護者や地域から信頼されるように努めてほしいとお願いした。
- (3) 教科用図書採択地区代表教育長会議(4/15)

平成32年度に使用する教科書については、小学校では全教科を、中学校は道徳を除く全教科を採択する年となることから、燕市・弥彦村の関係者で選定委員会を行い、意見聴取後、7月の教育委員会で採択することになる。

(4) 全県教育長会議における主な内容(4/15)

①「新潟県教育振興基本計画」改定(平成31年3月)

- ・新潟県の最上位計画「新潟県総合計画」の平成31年1月の改定を踏まえたもの
- ・「児童生徒一人一人の個性や能力を伸ばす教育が行われていると感じるもの割合」や「学校生活が楽しいと思う児童生徒の割合(小・中学校)」などが増加している。
- ・いじめ重大事案の続発、児童生徒数の大幅な減少、教職員の多忙化、家庭の経済状況による教育格差など、新たな課題への対応が急務になっている。

②働き方改革検討チームの設置(義務教育課)

- ・県立学校の教師の勤務時間の上限に関する方針等の策定
- ・教員の働き方改革について、県民の理解が得られていない。県教育委員会が県民への説明を行う必要があるという意見があった。

4. 専決処分の報告について

報告第 4 号 共催・後援の教育長専決報告について

9 件の後援について

〈No. 1、3、4、5、7 について石田社会教育課長が説明〉

〈No. 2、8、9 について太田学校教育課長が説明〉

〈No. 6 について白井子育て支援課長が説明〉

5. 協議題

協議第 3 号 新規共催・後援申請について

6 件の共催・後援について

〈No. 1 について太田学校教育課長が説明〉

〈No. 2、4、5、6 について石田社会教育課長が説明〉

〈No. 3 について白井子育て支援課長が説明〉

6. 議案

議案第 13 号 学校薬剤師の委嘱について

〈太田学校教育課長が説明〉

議案第 14 号 燕市食物アレルギー対応委員会委員の委嘱について

〈太田学校教育課長が説明〉

議案第 15 号 燕市いじめ防止対策等専門委員会委員の委嘱について

〈太田学校教育課長が説明〉

議案第 16 号 燕市立小学校及び中学校における非常かけつけ人の委嘱に

ついて

〈太田学校教育課長が説明〉

議案第 17 号 燕市社会教育委員の委嘱について

〈石田社会教育課長が説明〉

議案第 18 号 燕市図書館協議会委員の委嘱について

〈石田社会教育課長が説明〉

議案第 19 号 燕市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
〈石田社会教育課長が説明〉

議案第 20 号 燕市立幼稚園、こども園、小学校及び中学校における学校
評議員の委嘱について
〈太田学校教育課長が説明〉

議案第 21 号 燕市子ども・子育て会議委員の委嘱について
〈白井子育て支援課長が説明〉

議案第 22 号 燕市 Good Job つばめ推進事業実行委員会設置要綱の制定に
ついて
〈太田学校教育課長が説明〉

議案第 23 号 燕市 Good Job つばめ推進事業実行委員の委嘱について
〈太田学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 13～23 号は原案通り議決された。

7. その他

- (1) 「羽ばたけつばくろ応援事業 審査員」の選任について
〈太田学校教育課長が説明〉

審議の結果、中野信男教育委員に決定した。

- (2) 「燕市姉妹都市子ども交流事業 選考委員」の選任について
〈太田学校教育課長が説明〉

審議の結果、斎藤純郎教育委員に決定した。

- (3) その他

○委員（斎藤 純郎）

教育委員による市内視察研修を企画していただきたい。

○学校教育課長（太田 和行）

この後の非公開会議で、視察先の候補をお示しする時間を設けていますので、皆さんのご意見を頂いたうえで、計画させていただきたい。

8. 閉 会 午後 2 時 36 分

教 育 長 遠藤 浩

会議録署名委員 山崎 克弥

会議録調整者 矢川 麻里子
